



2021 年 1 月 7 日

移住・二拠点居住オンラインセミナーの開催について ～「千葉・横浜パートナーシップ」連携施策【Vol. 19】～

千葉銀行（頭取 佐久間 英利）は、コンコルディア・フィナンシャルグループの横浜銀行（頭取 大矢 恭好）との業務提携「千葉・横浜パートナーシップ」に基づく連携施策として、2021 年 1 月 28 日（木）、移住・二拠点居住オンラインセミナーを開催します。

千葉県内の自治体の多くが「地方版総合戦略」のなかで移住・定住者受入れの施策を盛り込むなか、当行はそうした自治体と連携し、2016 年より「ちばぎん移住・定住セミナー」を継続して開催してまいりました。

今回は提携する横浜銀行との共催とし、千葉県からは南房総市に、神奈川県からは三浦市にそれぞれ協力いただき、先輩移住者などがパネルディスカッション形式で移住や二拠点居住、ワーケーション※に関する様々な魅力や情報を発信します。なお、本セミナーは新型コロナウイルス感染症対策としてオンラインでの開催とします。

本セミナーの概要は下記のとおりです。

記

名 称	移住・二拠点居住オンラインセミナー 「始めるために知る移住・二拠点居住のリアル」 ～with コロナを豊かに生きることとはできるのか～ in 南房総市&三浦市
開 催 日 時	2021 年 1 月 28 日（木）14：00～15：30
開 催 方 法	「Webex Events」によるオンライン配信
開 催 内 容	先輩移住者らによるパネルディスカッション
募 集 定 員	100 名（先着順）
参 加 費	無料
主 催	千葉銀行、横浜銀行
協 力	南房総市、三浦市
後 援	千葉県、神奈川県

※「ワーク」と「バケーション」を組み合わせた造語で、リゾート地などで働きながら休暇を過ごすこと。

以 上

Chiba
Minamiboso



Kanagawa
Miura



千葉・横浜 パートナースhip
CHIBA YOKOHAMA PARTNERSHIP

移住・二拠点居住オンラインセミナー

「始めるために知る移住・二拠点居住のリアル」 ～withコロナを豊かに生きることが出来るのか～ in南房総市&三浦市

千葉県、神奈川県への移住や二拠点居住に興味のある方向けのオンラインセミナーです。セミナーでは千葉県の南房総市と神奈川県の三浦市を拠点として、地域活性を牽引されている先輩移住者の方などをゲストスピーカーに、「移住」、「二拠点居住」に加えて「ワーケーション」をトピックスとしたパネルディスカッションを開催します。

ファシリテーター

南房総市

三浦市



NPO 法人南房総リパブリック
理事長 馬場 未織さん



先輩移住者
荒川 悠さん



先輩二拠点居住者
成田 剛史さん



先輩二拠点居住者
加形 拓也さん



先輩移住者
下村 憲司さん

開催内容

日 時	2021年1月28日（木）14：00 ～ 15：30（受付開始13：30）
内 容	南房総市・三浦市の先輩移住者等ゲストスピーカーに招いたパネルディスカッション ○申込時にいただいた事前アンケートを中心にディスカッションを行い、リアルタイムのご意見・ご質問にも可能な限りお答えします。
開 催 方 法	オンラインセミナーシステム『Webex Events』による配信 ※『Webex Events』は、シスコシステムズ合同会社が提供するセミナー配信システムです。 ※ご入力いただいた情報は、本セミナーの運営及び千葉銀行のサービスのご案内を行う目的で利用します。 ※ご利用のインターネット環境によっては、事前に専用アプリのインストールが必要となるほか、映像や音声が悪化したり、ご利用できない場合がございます。あらかじめご了承ください。
定 員	先着100名（※定員になり次第、お申込を締め切らせていただきます）
参 加 費	無料（※通信料はお客様ご自身の負担となります）
主 催	千葉銀行・横浜銀行 協 力 南房総市・三浦市 後 援 千葉県・神奈川県

お申込方法

以下のURLまたは右のQRコードの申込フォームから、必要情報を入力してお申込ください。
申込受付後に、セミナー参加用の「登録ID」、「イベントパスワード」、「イベント番号」が記載された受付完了メールが届きます。※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。
<https://chibabank.webex.com/chibabank/onstage/g.php?MTID=eb8f8db0228e934ab2f9a9de0812f8a49>

【お申込 QR コード】



お問い合わせ先

千葉銀行 地方創生部 セミナー担当：北野・宮本

電話：043-301-8297

E-mail: sousei@chibabank.co.jp

【ファシリテーター馬場末織さんのプロフィール】



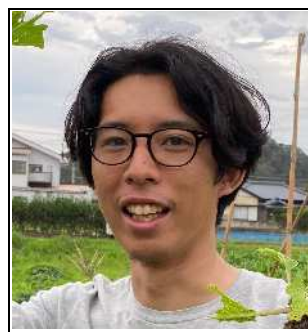
NPO 法人南房総リパブリック 理事長

南房総市 公認プロモーター

建築ライター

日本女子大学大学院修了後、建築事務所勤務を経て建築ライターへ。2007 年より東京・南房総の二拠点生活を始める。2011 年南房総リパブリック設立。里山学校、空き公共施設再生活用、農業ボランティアなどを手掛ける。著書は「週末は田舎暮らし」(ダイヤモンド社)

【荒川悠さんのプロフィール】



南房総市地域おこし協力隊 移住支援担当

慶應義塾大学卒業後、自動車メーカーに就職。2019 年 9 月に南房総市に移住し、地域おこし協力隊に就任。「移住者・二拠点生活者の増加」をミッションに、お試し移住プログラム「トライアルステイ」の運営、物件情報の掘り出し、移住希望者への物件紹介、SNS や YouTube での情報発信等に取り組む。

【成田剛史さんのプロフィール】



2011 年 7 月に南房総市に古民家を購入。

都内のシンクタンクに勤務し、週の半分はテレワークを利用し南房総市で過ごす。

大学時代は車中泊、社会人になってキャンピングカーを購入し週末は放浪生活。東日本大震災を機に、田舎に自分の拠点をもちたいと感じ、築 70 年の古民家購入。仲間との古民家のリノベーションや敷地内で畑を耕したりして過ごす。最近では、都市部の方々がリモートワークを行いながら地方でボランティアやお試し就業ができるよう手伝いをしている。

【加形拓也さんのプロフィール】



汐留の広告会社勤務。2017 年の秋頃から築地と神奈川県最南端、三浦市をいったりきたりしながら暮らしている。妻は料理研究家。

自身は東京の都心ではなく、まだ田んぼが残る関東の郊外で育ったため、あまりにもビルが多い都会の暮らしに息が詰まることもあった。こどもが生まれる前頃から週末にドライブをかねて不動産屋さんを回りはじめ、基本的には楽しみながら「2 拠点居住下見」をすること約 20 地域。世界でもダントツに素晴らしいと思えた三浦に拠点を持つこととなった。

【下村憲司さんのプロフィール】



生活協同組合、大手小売業の人事職等を経て 2020 年より IT 系のベンチャー企業に入社。主に位置情報データの分析や、マーケティング、インサイドセールスなどの活動に従事。

勤務先では位置情報ビッグデータを用いて、未発掘の観光地を探したり、来訪者の分析をしたりと普段から『地方創生』事業に接することも多く、2020 年にその現場により携わりたいという思いから三浦市に移住した。近所の高齢者の見守りをしたり、町内会の草刈りに積極的に参加したりと、大好きな三浦市を少しでも良くしていくために日々奮闘している。